




Dell 27 ゲーミングモニター -S2721DGFA ユーザーガイド

モデルS2721DGFA
規制モデル:S2721DGf



-  **注釈:**注釈には、コンピュータをより有効に使用するために役立つ重要な情報が示されています。
-  **注意:**注意には、指示に従わなかった場合に起こり得るハードウェアへの損傷またはデータの損失が示されています。
-  **警告:**警告には、物的損害、身体への傷害、または死亡の可能性が示されています。

Copyright © 2020 Dell Inc. またはその子会社。無断複写・転載を禁じます。Dell、EMC およびその他の商標は Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である可能性があります。

目次

安全に関する注意事項	5
モニターについて	6
パッケージの内容	6
製品の特徴	8
部品とコントロールを識別する	9
前面図	9
背面図	10
底面図	11
モニターの仕様	12
解像度の仕様	13
プリセット表示モード	14
電氣的仕様	15
物理的特徴	16
環境特性	17
ピンの割当	18
プラグアンドプレイ	21
LCD モニターの品質とピクセルポリシー	21
エルゴノミクス	22
ディスプレイの取り扱いと移動	24
メンテナンスガイドライン	25
モニターのお手入れ	25
モニターを設置する	26
スタンドを取り付ける	26
傾斜、回転、垂直延長調整機能を使用する	29



傾斜、回転、垂直延長調整機能	29
ディスプレイを回転させる	29
回転後にコンピュータのディスプレイ設定を構成する.	30
モニターを接続する	31
ケーブルを整理する	33
Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)	33
モニタースタンドを取り外す	34
壁取り付け(オプション)	35
HDR コンテンツを表示または再生するための要件.	36
モニターを操作する	37
モニターの電源を入れる.	37
ジョイスティックコントロールを使う	37
背面パネルのコントロールを使用する	38
オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使用する	40
メニューシステムにアクセスする	40
OSD 警告メッセージ	52
背面パネルのコントロールボタンをロックする	54
最大解像度を設定する	56
トラブルシューティング	57
セルフテスト	57
内蔵されている診断機能	59
よくある問題	60
製品に固有の問題	62
ユニバーサル・シリアル・バス(USB)に固有の問題	63
付録	64
FCC通知(米国のみ)およびその他の規制情報	64
Dell へのお問い合わせ	64
エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース	64



安全に関する注意事項

⚠ 警告: 本文書に指定されている記述以外の操作、調整、または手順をおこなった場合、衝撃や電氣的危険、および/または機械的危険にさらされる可能性があります。

- ・ モニターは硬い表面に置き、取り扱いには注意してください。画面は壊れやすく、落としたり激しい打撃を受けたりすると損傷する可能性があります。
- ・ モニターが、お住まいの地域で使用する AC 電源で動作するように、定格電圧になっていることを常に確認してください。
- ・ モニターは室温で保管してください。過度な低温または高温状態は、ディスプレイの液晶に悪影響を与える可能性があります。
- ・ モニターに激しい振動や強い衝撃を与えないでください。例えば、モニターを車のトランクに置くことはしないでください。
- ・ 長期にわたってモニターを使用しない場合は、モニターのプラグを抜いてください。
- ・ 感電を防ぐため、カバーを取り外したり、モニターの内部に触れたりしないでください。


安全に関する注意事項情報については、安全、環境、規制に関する情報 (SERI) を参照してください。



モニターについて




パッケージの内容

モニターには、以下の表に示されているコンポーネントが同梱されています。不足しているコンポーネントがある場合は、Dell にお問い合わせください。詳細については [Dell へのお問い合わせ](#) をご覧下さい。

 **注釈:**一部のコンポーネントはオプションであり、モニターに同梱されていない場合があります。国によっては、ご使用いただけない機能もあります。

	ディスプレイ
	スタンドライザー
	スタンドベース
	電源ケーブル (国によって異なります)
	USB 3.0 アップストリーム用ケーブル (モニターの USB ポートを有効にします)



	<p>DisplayPort ケーブル (DisplayPort から DisplayPort)</p>
	<p>HDMI ケーブル</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・クイックセットアップガイド ・安全、環境および規制に関する情報



製品の特徴

Dell S2721DGFA モニターにはアクティブマトリックス、薄膜トランジスタ (TFT)、液晶ディスプレイ (LCD)、LED バックライトが備わっています。モニターの機能には次が含まれます:

- ・ 68.47cm (27インチ) の可視エリア (対角に測定) に2560x1440 (16:9) の解像度、更に低解像度によるフル画面サポート。
 - ・ 98% DCI-P3 色域による広視野角。
 - ・ 傾斜、回転、ピボット、垂直延長調整機能。
 - ・ 取り外しできる台座スタンドと、Video Electronics Standards Association (VESA™) の100mm取り付け穴が柔軟な取り付けを実現。
 - ・ 超薄型ベゼルにより、マルチモニター使用時に生じるベゼルの隙間を最小限に抑えて設置を容易にし、エレガントな視聴を実現します。
 - ・ DPを使用した広範なデジタル接続が、モニターの将来性を確保します。
 - ・ コンピュータが対応している場合、プラグアンドプレイ機能をサポート。
 - ・ セットアップと画面の最適化を容易にするオンスクリーンディスプレイ (OSD) 調整。
 - ・ FPS、MOBA/RTS、SPORTS、RPGなどの拡張ゲームモードに加えて、タイマー、フレームレートカウンター、ダークスタビライザーなどのゲーム拡張機能、および設定をカスタマイズできる3つの追加ゲームモードを追加。
 - ・ 電源ボタンと OSD ボタンのロック機能。
 - ・ セキュリティ固定スロット。
 - ・ スタンバイモードで ≤ 0.3 W
 - ・ NVIDIA® G-SYNC®との互換性認定とAMD FreeSync™ Premium Pro Technologyにより、画面のちらつきや途切れなどのグラフィックの歪みが最小限に抑えられ、スムーズで滑らかな低遅延でのゲームプレイが楽しめます。
 - ・ VESA DisplayHDR™ 400。
 - ・ 安心を提供するプレミアムパネル交換。
 - ・ ちらつきのない画面と、青い光の放出を最小限に抑える ComfortView 機能で、目の快適さを最適化します。
- ⚠ 警告: モニターからの長時間にわたるブルーライトの放出により、目の疲労やデジタル眼精疲労など、目の損傷が生じることがあります。ComfortView 機能は、モニターから放出されるブルーライト量を減らして、目の快適さを最大限に保つように設計されています。**



部品とコントロールを識別する

前面図



ラベル	説明	使用
1	電源LEDインジケータ	白くライトが点灯した場合、モニターがオンで正常に機能していることを示します。ライトが白く点滅する場合は、モニターがスタンバイモードであることを示しています。



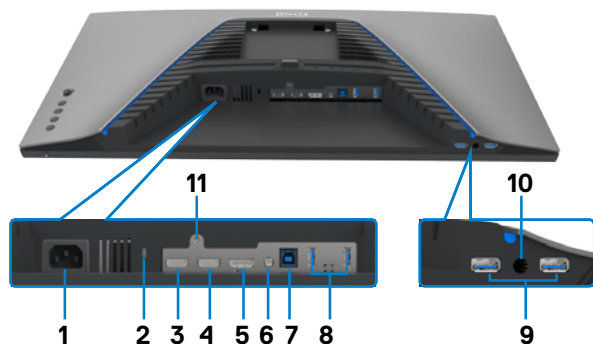
背面図



ラベル	説明	使用
1	VESA マウント用穴 (100 mm x 100 mm - 取り付けられた VESA カバーの後ろ)	VESA に対応した壁取り付けキット (100 mm x 100 mm) を使用して壁に取り付けたモニター。
2	規制ラベル	規制当局からの認可をリスト表示します。
3	スタンドリリースボタン	モニターからスタンドを外します。
4	ジョイスティック	OSD メニューの操作に使用します。
5	機能ボタン	詳細については、 モニターを操作する を参照してください。
6	バーコード、シリアル番号、サービスタグラベル	Dell にテクニカルサポートを要請する際にはこのラベルを参照します。サービスタグは一意の英数字識別子であり、Dell のサービス技術者側でご利用のコンピュータ内のハードウェアコンポーネントを識別し、保証情報にアクセスできるようにするためのものです。
7	ケーブル管理スロット	ケーブルは、このスロットに通してまとめます。



底面図



ラベル	説明	使用
1	電源コネクタ	電源ケーブルを接続します (モニターに同梱)。
2	セキュリティ固定スロット	モニターをセキュリティケーブルロックで固定します (別売)。
3	HDMI ポート (HDMI 1)	コンピュータを HDMI ケーブルを使用して接続します (モニターに同梱)。
4	HDMI ポート (HDMI 2)	コンピュータを HDMI ケーブルを使用して接続します (モニターに同梱)。
5	DisplayPort	コンピュータを DisplayPort ケーブルを使用して接続します。
6	オーディオライン出力ポート	HDMI または DisplayPort 音声チャンネルを介して、スピーカーを再生オーディオに接続します。 2 チャンネル オーディオのみサポートします。 注釈: オーディオライン出力ポートはヘッドフォンに対応していません。
7	USB アップストリームポート	モニターからの USB ケーブルをコンピュータに接続します。ケーブルを接続後、モニターで USB ダウンストリームコネクタを使用できるようになります。
8、9	USB ダウンストリームポート (4)	マウスやキーボードなどの USB 周辺機器を接続します。🔌/🔋 バッテリーアイコンが付いたポートは BC 1.2 に対応します。 注釈: これらのポートを使用するには、モニターとコンピュータを USB アップストリームケーブル (モニターに同梱) で接続する必要があります。
10	オーディオヘッドフォンポート	ヘッドフォンスピーカーを接続します。
11	スタンドロック	M3 x 6 mm ネジを使用してスタンドをモニターに固定します (ネジは同梱されていません)。



モニターの仕様

画面タイプ	Active matrix - TFT LCD
パネルタイプ	面内切替技術
アスペクト比	16:9
表示可能な画像寸法	
対角線	68.47 cm (27 インチ)
アクティブエリア	
水平	596.74 mm (23.49 インチ)
垂直	335.66 mm (13.21 インチ)
エリア	200301.7 mm ² (310.47 インチ ²)
ピクセルピッチ	0.2331 mm x 0.2331 mm
1 インチあたりのピクセル数 (PPI)	109
視野角	
水平	178° (標準)
垂直	178° (標準)
輝度	400 cd/m ² (標準)
コントラスト比	1000 対 1 (標準)
ディスプレイ画面のコーティング	フロント偏光子 (3H) ハードコーティングをアンチグレア処理
バックライト	LED エッジライトシステム
応答時間(グレーからグレー)	4 ms (Fast モード) 3 ms (SuperFast モード) 1 ms (Extreme モード) 注釈: Extreme モードでは、高い速度と応答性を実現するためにオーバードライブするため、わずかなアーティファクトが発生する可能性があります。画面の前面とゲームプレイを最適化する場合は、SuperFast/Fas モードを使用してください。
色深度	10 億 7,000 万色
色域 *	98% DCI-P3



接続性	<ul style="list-style-type: none"> ・1 x DisplayPort 1.4 (HDCP 1.4/HDCP 2.2) ・2 x HDMI 2.0 (HDCP 1.4/HDCP 2.2) ・4 x USB 3.0 ダウンストリームポート ・1 x USB 3.0 アップストリームポート ・1 x オーディオライン出力ポート (3.5 mm ジャック) ・1 x オーディオヘッドフォンポート (3.5 mm ジャック)
境界線の幅 (モニターの端からアクティブエリアまで)	
上部	7.42 mm
左右	7.43 mm
下部	20.33 mm
調整機能	
高さを調節できるスタンド	130 mm
傾斜	-5° ~ 21°
回転	-45° ~ 45°
ピボット	-90° ~ 90°
ケーブル管理	はい
Dell ディスプレイマネージャー (DDM: Dell Display Manager) との互換性	簡単アレンジ およびその他の主要な機能
セキュリティ	セキュリティ固定スロット (ケーブルロックは別売)

* パネルネイティブのみ、カスタムモードプリセット時。

解像度の仕様

解像度の仕様	HDMI	DisplayPort
水平スキャン範囲	30 kHz ~ 230 kHz	30 kHz ~ 250 kHz
垂直スキャン範囲	48 Hz ~ 144 Hz	48 Hz ~ 165 Hz
最大プリセット解像度	2560 x 1440 (144 Hz 時)	2560 x 1440 (165 Hz 時)
ビデオ表示機能 (HDMI & DP 切替モード)	480i、480p、576i、576p、720p、1080i、1080p	



プリセット表示モード

表示モード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセル クロック (MHz)	同期極性(水 平/垂直)
VESA 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
VESA 640 x 480	31.469	59.94	25.175	-/-
VESA 640 x 480	37.5	75	31.5	-/-
VESA 800 x 600	37.879	60.317	40	+/+
VESA 800 x 600	46.875	75	49.5	+/+
VESA 1024 x 768	48.363	60.004	65	-/-
VESA 1024 x 768	60.023	75.029	78.75	+/+
VESA 1152 x 864	67.5	75	108	+/+
VESA 1280 x 800	49.702	59.8	83.5	-/+
VESA 1280 x 1024	64	60	108	+/+
VESA 1280 x 1024	79.976	75.025	135	+/+
VESA 1600 x 1200	75	60	162	-/+
VESA 1680 x 1050	65.92	59.95	146.25	+/+
VESA 1920 x 1080	67.5	60	148.5	-/+
VESA 1920 x 1080	135	120	297	+/+
VESA 1920 x 1200	74.56	59.89	193.25	-/+
VESA 2048 x 1152	72	60	162	+/-
VESA 2560 x 1080	66.66	60	185.581	+/-
VESA 2560 x 1440	88.8	60	241.5	+/-
VESA 2560 x 1440	182.996	120	497.75	+/-
VESA 2560 x 1440	222.192	144	592	+/-
VESA 2560 x 1440 (DisplayPort 1.4 のみ)	244.32	165	645	+/-



電氣的仕様

ビデオ入力信号	<ul style="list-style-type: none"> 各差動線路にデジタルビデオ信号 1差動線路あたり100オームのインピーダンス DP/HDMI 信号入力をサポート
入力電圧/周波数/電流	100-240 VAC / 50または60 Hz ± 3 Hz / 1.6 A (最大)
突入電流	120 V: 30 A (最大) 240 V: 60 A (最大)
電源消費	0.2 W (オフモード) ¹ 0.2 W (スタンバイモード) ¹ 29.1 W (オンモード) ¹ 90 W (最大) ² 28.17 W (P_{on}) ³ 87.62 kWh (TEC) ³

¹ EU 2019/2021およびEU 2019/2013で定められた通り。

² すべてのUSBポートに最大電力負荷をかけた状態で、輝度とコントラストを最大に設定。

³ P_{on} : Energy Star テスト方法に照らし合わせて測定されたオンモード時の消費電力。
TEC: Energy Star テスト方法に照らし合わせて測定された kWh 単位の総エネルギー消費量。

本書は情報提供のみを目的としたもので、実験室性能を反映したものです。ご注文されたソフトウェアやコンポーネント、周辺機器によっては製品の動作が異なる場合がありますが、そのような情報を更新する義務は負わないものとします。したがって、お客様が電氣的公差などに関する決定を下す際には、これらの情報に依存しないようにしてください。正確性あるいは完全性に関しては、明示にも黙示的にも一切保証しません。



物理的特徴

コネクタタイプ	<ul style="list-style-type: none">・ 1 x DisplayPort・ 2 x HDMI 2.0 ポート・ 1 x オーディオライン出力ポート・ 1 x ヘッドフォンポート・ 4 x USB 3.0 ダウンストリームポート・ 1 x USB 3.0 アップストリームポート
信号ケーブルの種類	<ul style="list-style-type: none">・ DisplayPort — DisplayPort 1.8 m ケーブル・ HDMI 1.8 m ケーブル・ USB 3.0 1.8 m ケーブル
寸法 (スタンド付き)	
高さ (延長時)	523.9 mm (20.63 インチ)
高さ (縮小時)	393.9 mm (15.51 インチ)
幅	611.6 mm (24.08 インチ)
奥行	200.3 mm (7.89 インチ)
寸法 (スタンドなし)	
高さ	363.6 mm (14.31 インチ)
幅	611.6 mm (24.08 インチ)
奥行	67.8 mm (2.67 インチ)
スタンド寸法	
高さ (延長時)	416.9 mm (16.41 インチ)
高さ (縮小時)	369.2 mm (14.54 インチ)
幅	275.9 mm (10.86 インチ)
奥行	200.3 mm (7.89 インチ)
重量	
重量 (パッケージング込み)	9.7 kg (21.4 ポンド)
重量 (スタンドアセンブリとケーブル込み)	7.0 kg (15.4 ポンド)
重量 (スタンドアセンブリなし) (壁マウントまたはVESAマウント考慮時-ケーブルなし)	4.5 kg (9.9 ポンド)
スタンドアセンブリの重量	2.1 kg (4.6 ポンド)



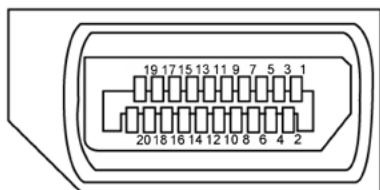
環境特性

適合規格	
・RoHSに適合 ・BFR/PVCフリーモニター (外部ケーブルを除く) ・パネルのみ無ヒ素ガラスと水銀未使用	
温度	
稼働時	0°C ~ 40°C (32°F ~ 104°F)
非稼働時	-20°C ~ 60°C (-4°F ~ 140°F)
湿度	
稼働時	10% ~ 80% (結露なし)
非稼働時	5% ~ 90% (結露なし)
高度	
稼働時	5,000 m (16,404フィート) (最大)
非稼働時	12,192 m (40,000フィート) (最大)
熱散逸	307.09 BTU/時間 (最大) 99.36 BTU/時間 (オンモード)



ピンの割当

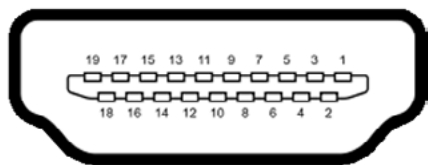
DisplayPort



ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側	ピン番号	接続した信号ケーブルの20ピン側
1	ML3(n)	11	GND
2	GND	12	ML0(p)
3	ML3(p)	13	CONFIG1
4	ML2(n)	14	CONFIG2
5	GND	15	AUX CH (p)
6	ML2(p)	16	GND
7	ML1(n)	17	AUX CH (n)
8	GND	18	ホットプラグ検出
9	ML1(p)	19	リターン
10	ML0(n)	20	DP_PWR



HDMIポート





ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側	ピン番号	接続した信号ケーブルの19ピン側
1	TMDS データ 2+	11	TMDS クロック シールド
2	TMDS データ 2 シールド	12	TMDS クロック-
3	TMDS データ 2-	13	CEC
4	TMDS データ 1+	14	予約済み(デバイスのN.C.)
5	TMDS データ 1 シールド	15	DDC クロック (SCL)
6	TMDS データ 1-	16	DDC データ (SDA)
7	TMDS データ 0+	17	DDC/CEC グラウンド
8	TMDS データ 0 シールド	18	+5 V 出力
9	TMDS データ 0-	19	ホットプラグ検出
10	TMDS クロック+		




ユニバーサル・シリアル・バス (USB)


このセクションでは、モニターで利用できるUSBポートについて説明します。

 **注釈: BC 1.2 適合デバイスの場合、USB ダウンストリームポート ( バッテリーアイコンが付いたポート) で最大2A。その他の2つの USB ダウンストリームポートでは最大0.9A。**

モニターには以下の USB ポートが備わっています:

- ・ 1x アップストリームポート
- ・ 4x ダウンストリーム - 底部に 4個

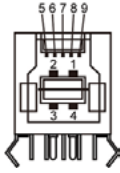
パワー充電ポート -  バッテリーアイコンが付いたポートは、デバイスが BC 1.2 に適合している場合、高速電流充電機能をサポートします。

 **注釈: モニターの USB ポートは、モニターがオンモードか、スタンバイモードにある場合にのみ機能します。モニターをオフにしてから再びオンにした場合、接続されている周辺機器が通常の機能を再開するまでに数秒時間がかかる場合があります。**

転送速度	データレート	最大消費電力(各ポート)
SuperSpeed	5 Gbps	4.5 W
ハイスピード	480 Mbps	2.5 W
フルスピード	12 Mbps	2.5 W

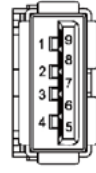


USB アップストリームポート



ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdB_SSTX-
6	StdB_SSTX+
7	GND_DRAIN
8	StdB_SSRX-
9	StdB_SSRX+
シエル	シールド

USBダウンストリームポート



ピン番号	信号名
1	VBUS
2	D-
3	D+
4	GND
5	StdA_SSRX-
6	StdA_SSRX+
7	GND_DRAIN
8	StdA_SSTX-
9	StdA_SSTX+
シエル	シールド

プラグアンドプレイ

モニターは、任意のプラグアンドプレイ対応システムに設置できます。モニターがディスプレイデータチャンネル (DDC) プロトコルを使用して、コンピュータシステムに拡張ディスプレイ識別データ (EDID) を自動的に提供するため、コンピュータはコンピュータ自身で構成を実行し、モニター設定を最適化することができます。ほとんどのモニターの設置は自動で行われます。必要に応じて、異なる設定を選択できます。モニター設定を変更するための詳細については、[モニターを操作する](#)を参照してください。

LCD モニターの品質とピクセルポリシー

LCD モニターの製造工程中、1つまたは複数のピクセルが不変の状態に固定されることがよくありますが、これは目視で確認することが難しく、ディスプレイの品質や使用感に影響することはありません。LCD モニターのピクセルポリシーに関する詳細については、Dell サポートサイト (www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。



エルゴノミクス

△ **注意:**キーボードは、不適切な使用や長時間の使用により、損傷する恐れがあります。

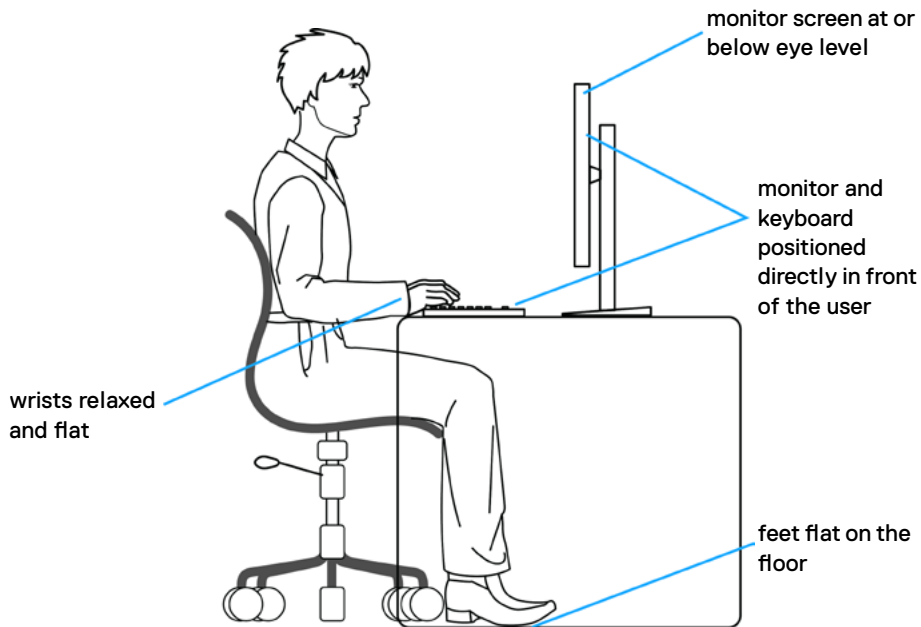
△ **注意:**モニター画面を長時間にわたって見続けると、目の疲れが生じる場合があります。

快適さと効率性のため、コンピュータワークステーションをセットアップして使用する際には、次のガイドラインに従ってください。

- ・ コンピュータは、作業中にモニターとキーボードが正面に来るよう配置します。キーボードを正しく配置するのに役立つ専用の棚も市販されています。
- ・ 長時間にわたるモニターの使用が原因で生じる眼精疲労や首/腕/背中/肩の痛みのリスクを減らすため、以下を推奨します：
 1. 画面は目から50～70センチ (20～28インチ) 程度離れた場所に設置してください。
 2. モニターを使って作業する時には、目を湿らせる、または濡らすため、頻繁にまばたきしてください。
 3. 2時間ごとに20分間の休憩を定期的かつ頻繁に取ってください。
 4. 休憩中は、モニターから目を離し、20フィート (約6メートル) 先にある物を最低でも20秒間は見つめてください。
 5. 首/腕/背中/肩の緊張を和らげるため、休憩中にストレッチを行ってください。
- ・ モニターの前に座る際には、モニター画面が目の高さ、または少し下に位置するよう調整してください。
- ・ モニターの傾き、コントラスト、輝度の設定を調整します。
- ・ 周囲の環境照明 (天井照明、デスクライト、近くの窓のカーテンやブラインドなど) を調整して、モニター画面への反射とグレアを最小限に抑えます。
- ・ 腰をしっかりと支えるチェアを使用してください。
- ・ キーボードやマウスを使用する際は、前腕と手首が水平に保たれ、ニュートラルで快適な位置にくるようにします。
- ・ キーボードやマウスの使用中は、手を置くためのスペースを常に確保してください。
- ・ 上腕は両方とも自然な状態にします。
- ・ 足を床に平らな状態で置いてください。
- ・ 座っている状態で、脚の重心が座席の前方ではなく、足裏に乗っているようにしてください。正しい姿勢を保つため、必要に応じて椅子の高さを調整するか、フットレストを使用してください。
- ・ 作業内容に変化をつけてください。長時間にわたって座って作業する必要がないよう、作業内容を組み立ててください。定期的に立ち上がり、歩き回るようにしてください。



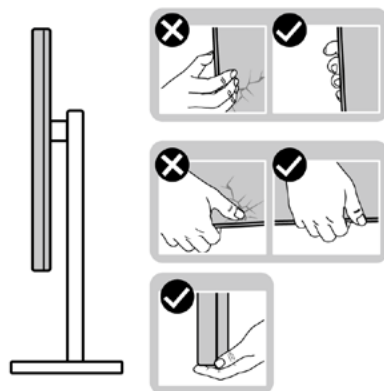
- ・ 机の下は、障害物やケーブル・電源コードのない状態に保ち、快適に座る際に邪魔になったり、躓く危険性がないようにしてください。



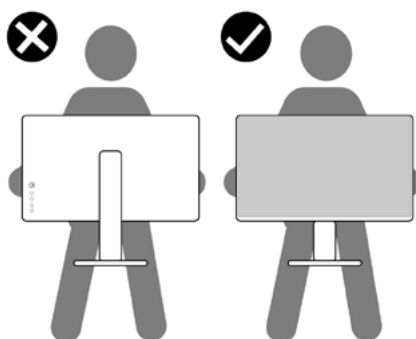
ディスプレイの取り扱いと移動

モニターを持ち上げたり移動したりする際には、モニターを安全に取り扱えるよう、以下のガイドラインに従ってください：

- ・ モニターを移動または持ち上げる前に、コンピュータとモニターの電源を切ってください。
- ・ モニターからすべてのケーブルを外します。
- ・ モニターを付属の梱包材と一緒に元の箱に戻します。
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、過度の圧力がかからないよう、モニターの下端と側面をしっかりと持ってください。



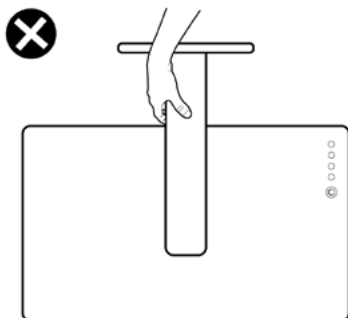
- ・ モニターを持ち上げたり移動したりする際には、画面が自分と反対側を向くよう、ディスプレイ部に圧力がかからないようにし、傷や破損を避けてください。



- ・ モニターを動かす際には、突然の衝撃や振動をモニターに与えないようご注意ください。



- ・ モニターを持ち上げたり動かしたりする際、スタンドベースやスタンドライザーを持ってモニターが逆さまにならないようにしてください。逆さまにすると、モニターが偶発的に破損したり怪我の原因となったりする可能性があります。



メンテナンスガイドライン

モニターのお手入れ

- ⚠ **警告:** モニターを清掃する前に、コンセントからモニターの電源ケーブルを外してください。
- ⚠ **注意:** モニターを清掃する前に、**安全に関する注意事項**を読み、記載されている指示に従ってください。

ベストプラクティスを実践するため、モニターの開梱、清掃、または取り扱い中は、以下に記載されているリストの指示に従ってください:

- ・ 帯電防止画面を清掃するには、柔らかく清潔な布を水で軽く湿らせてください。可能であれば、帯電防止コーティング用の特別な画面クリーニング用ティッシュや液剤を使用してください。ベンゼン、シンナー、アンモニア、研磨洗浄剤、または圧縮空気は使用しないでください。
- ・ 軽く湿らせた柔らかい布を使用してモニターを清掃します。モニターに乳白色の膜が残る洗剤もあるため、洗剤は一切使用しないでください。
- ・ モニターの開梱時に白い粉がついた場合は、布で拭いてください。
- ・ 暗めの色のモニターは、明るい色のモニターよりも傷が付きやすく、白い傷が表れることがあるため、モニターの取り扱いには注意してください。
- ・ モニターで最良の画像品質を維持するため、ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用し、使用しない時にはモニターの電源を切るようにしてください。



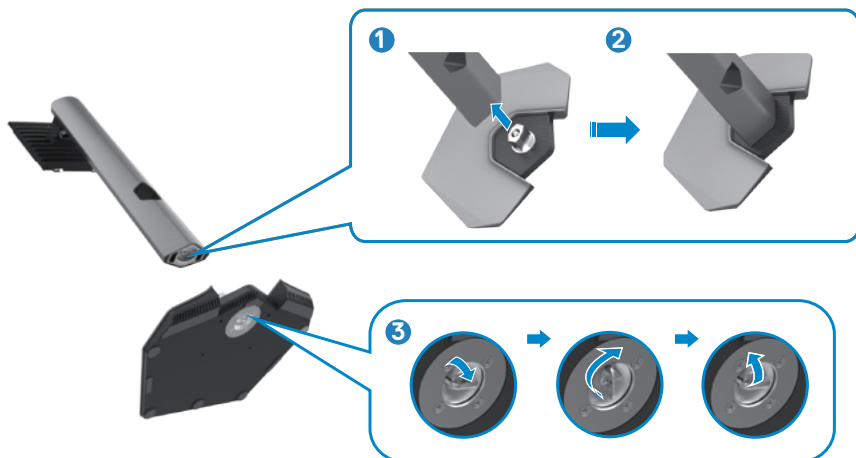
モニターを設置する

スタンドを取り付ける

- 注釈:工場からモニターを出荷する際には、スタンドライザーとスタンドベースが取り外された状態で出荷されます。
- 注釈:以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

モニタースタンドを取り付ける:

1. スタンドライザーとスタンドベースの位置を合わせて配置します。
2. スタンドベースの下部にあるネジハンドルを開いて、時計回りに回しスタンドアセンブリを固定します。
3. ネジハンドルを閉じます。



4. モニターの保護カバーを開いて、モニターの VESA スロットにアクセスします。



5. スタンドライザーのタブをディスプレイ背面カバーのスロットにスライドさせ、所定の位置に固定されるまでスタンドアセンブリを押し下げます。

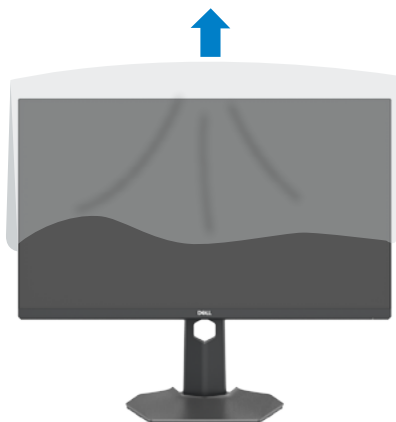


6. スタンドライザーを手に持ち、モニターを注意深く持ち上げて、平らな場所に置きます。




注釈: 偶発的な破損を防ぐため、モニターを持ち上げる際には、スタンドライザーをしっかりと持ってください。

7. モニターから保護カバーを持ち上げて外します。




傾斜、回転、垂直延長調整機能を使用する

 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。

傾斜、回転、垂直延長調整機能

モニターにスタンドが付いている場合、最も見やすい角度になるようにモニターを傾けることができます。





 注釈:工場から出荷される際には、スタンドが取り外された状態になっています。

ディスプレイを回転させる

ディスプレイを回転させる前に、スタンドライザーの上部までディスプレイを垂直に伸ばして、ディスプレイを後方に限界まで傾けてください。ディスプレイの下端がぶつかるのを防ぎます。




 注釈: ディスプレイを回転させている時に、Dell コンピュータでディスプレイ設定の横向きと縦向きを切り替える場合は、最新のグラフィックスドライバーをダウンロードし、インストールしてください。ダウンロードするには、www.dell.com/support/drivers にアクセスし、適切なドライバーを検索してください。

 注釈: ディスプレイが縦向き設定で、3D ゲームなどグラフィックを多用するアプリケーションを使用する場合、パフォーマンスが低下することがあります。


回転後にコンピュータのディスプレイ設定を構成する

ディスプレイを回転させたら、以下の手順でコンピュータ上のディスプレイ設定を構成します。

 注釈: モニターをDell 製以外のコンピュータで使用する場合、グラフィックスカード製造元のウェブサイトまたはコンピュータ製造元のウェブサイトにアクセスして、ディスプレイのコンテンツを回転させる方法をご確認ください。

ディスプレイ設定を構成する方法:

1. **Desktop (デスクトップ)** を右クリックし、**Properties (プロパティ)** をクリックします。
2. **Settings (設定)** タブを選択し、**Advanced (詳細)** をクリックします。
3. AMD グラフィックスカードを使用している場合は、**Rotation (回転)** タブを選んで、優先する回転を設定します。
4. nVidia グラフィックスカードを使用している場合は、**nVidia** タブをクリックし、左側のリストから **NVRotate (NV回転)** を選択し、優先する回転を選択します。
5. Intel® グラフィックスカードを使用している場合は、Intel グラフィックスタブを選択し、**Graphic Properties (グラフィックプロパティ)** をクリックし、**Rotation (回転)** タブを選択後、優先回転を設定します。

 注釈: 回転オプションが表示されない場合や正しく機能しない場合、www.dell.com/support にアクセスし、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードしてください。



モニターを接続する

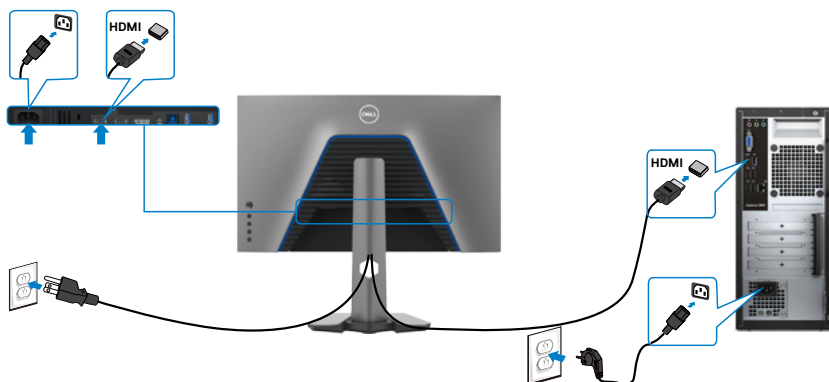
⚠ 警告:このセクションの手順を開始する前に、[安全に関する注意事項](#)に従ってください。

モニターをコンピュータに接続します：

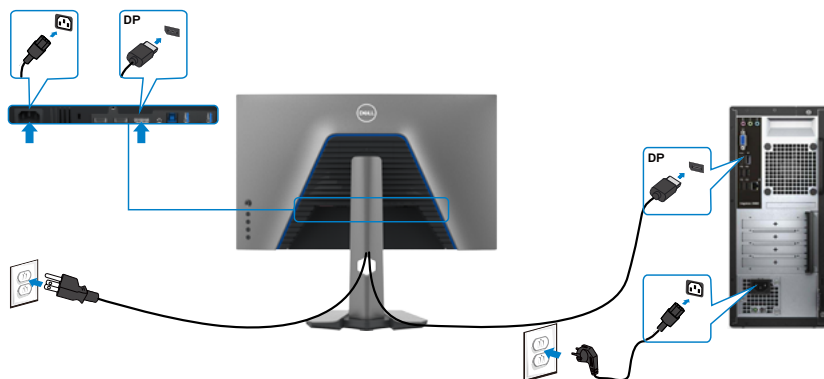
1. コンピュータの電源を切ります。
2. DisplayPort または HDMI ケーブル、および USB ケーブルで、モニターとコンピュータを接続します。
3. モニターの電源を入れます。
4. モニターの OSD メニューで正しい入力ソースを選択し、コンピュータの電源を入れます。

📌 注釈:S2721DGFA のデフォルト設定は DisplayPort 1.4 です。DisplayPort 1.1 グラフィックカードの場合、正常に表示されないことがあります。「[製品に固有の問題 - PC に DP で接続すると画像が表示されない](#)」を参照して、デフォルト設定を変更してください。

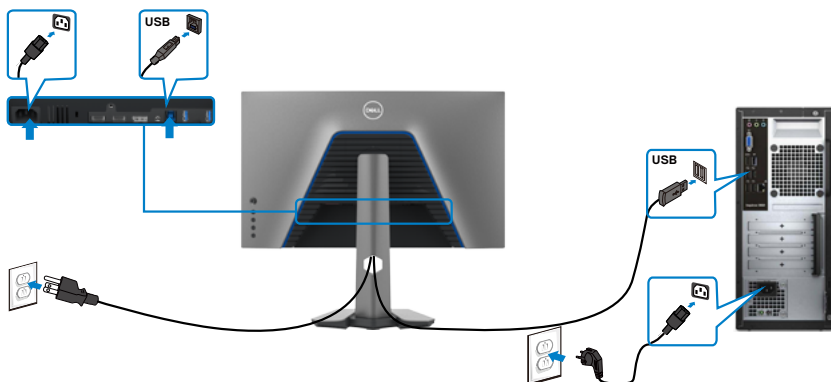
HDMI ケーブルを接続する



DP ケーブルを接続する



USB ケーブルを接続する



ケーブルを整理する



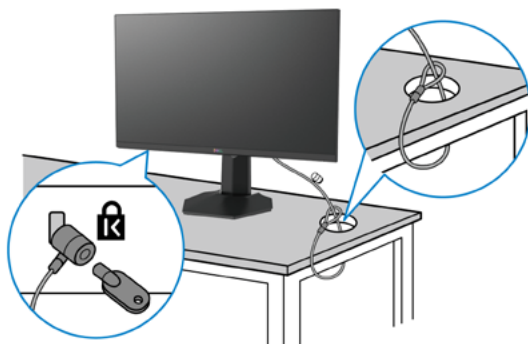
必要なすべてのケーブルをモニターとコンピュータに接続した後(ケーブルの接続については**モニターを接続する**を参照)、すべてのケーブルを上記に示されている通りに整理します。


Kensington ロックを使用してモニターを固定する(オプション)

セキュリティ固定スロットは、モニターの底部にあります。(セキュリティ固定スロットを参照)

Kensington ロック(別売)の使用の詳細については、ロックに付属のマニュアルを参照してください。

Kensington セキュリティロックを使用して、モニターをテーブルに固定します。



 **注釈:** 画像は説明を目的としたイメージです。ロックの外観が異なる場合があります。



モニタースタンドを取り外す

△ 注意: スタンドを取り外す際に液晶画面に傷が付かないように、モニターは、柔らかく清潔な表面に置くようにしてください。

📎 注釈: 以下の手順は、モニターに付属のスタンド専用のものです。他から購入したスタンドを取り付ける場合は、スタンドに付属されているセットアップ手順に従ってください。


スタンドを取り外します:

1. モニターを柔らかい布かクッションの上に置きます。
2. スタンドリリースボタンを長押しします。
3. スタンドを持ち上げて、モニターから外します。




壁取り付け (オプション)



 **注釈:** M4 x 10mm ネジを使用して、モニターを壁取り付けキットに接続します。

VESA に対応した壁取り付けキットに付属の説明書を参照してください。

1. 柔らかい布かクッションを置いた水平で安定した台の上にモニターを置きます。
2. スタンドを外します。
3. フィリップス型プラススクリュードライバーを使用して、プラスチックカバーを固定している4本のネジを取り外します。
4. 壁取り付けキットにある取り付け用ブラケットをモニターに取り付けます。
5. 壁取り付けキットに付属の説明書に従って、モニターを壁に取り付けます。

 **注釈:** 最低でも18kg (39.7ポンド) の重量/耐荷重能力を備えたUL、CSA またはGS に記載されている壁取り付け用ブラケットのみを使用してください。




HDR コンテンツを表示または再生するための要件

HDR コンテンツに対応したコンピュータを経由する

使用するグラフィックスカードが HDR に対応 (HDMI バージョン2.0a/DP1.4/USB HDR に適合) しており、HDR グラフィクスドライバーがインストールされていることを確認してください。HDR に対応したプレーヤーアプリケーションを使用する必要があります。例: Cyberlink PowerDVD 17、Microsoft Movies & TV アプリなど。

例えば、Dell XPS 8910 と Alienware Aurora R5 には、次のグラフィックカードが付属しています。

HDR に対応した Dell グラフィクスドライバー	デスクトップやラップトップ上でHDRの再生に必要な、最新のグラフィックスドライバーをダウンロードする場合は、Dell サポートサイト (www.dell.com/support/monitors) をご覧ください。
NVIDIA	HDR に対応した NVIDIA グラフィクスカードには GTX1070、GTX1080、P5000、P6000 などがあります。 HDR に対応する NVIDIA グラフィクスカードの全製品リストについては、NVIDIA のウェブサイト (www.nvidia.com) をご覧ください。全画面再生モード (コンピュータゲーム、UltraBluRay プレーヤーなど)、Win10 Redstone 2 OS 上の HDR に対応するドライバー: 384.76 またはそれ以降。
AMD	HDR に対応した AMD グラフィクスカードには RX480、RX470、RX460、WX7100、WX5100、WX4100 などがあります。HDR に対応する AMD グラフィクスカードの全製品リストについては、 www.amd.com をご覧ください。HDR ドライバーのサポート情報を確認し、最新ドライバーは www.amd.com からダウンロードしてください。
Intel (統合グラフィックス)	HDR対応システム: CannonLake またはそれ以降の適切な HDR プレーヤー: Windows 10 Movies and TV アプリ HDR対応 OS: Windows 10 Redstone 3 HDR対応ドライバー: 最新 HDR ドライバーの詳細については、 downloadcenter.intel.com をご覧ください。

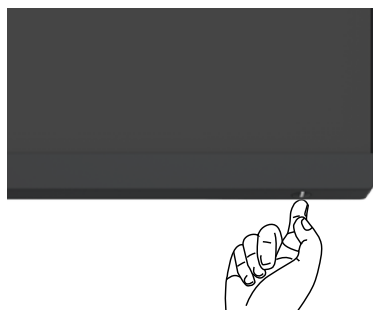
 **注釈:** OS を介した HDR 再生には、例えばデスクトップ内のウィンドウ画面に HDR を再生するには、PowerDVD17 などの適切なプレーヤーアプリケーションがインストールされた Windows 10 Redstone 2 またはそれ以降が必要です。保護されたコンテンツを再生するには、適切な DRM ソフトウェアおよび/または Microsoft Playready™ などのハードウェアが必要です。HDR サポート情報については、Microsoft のウェブサイトをご覧ください。



モニターを操作する

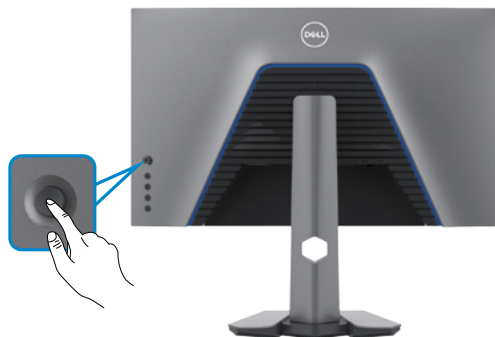
モニターの電源を入れる

1 ボタンを押してモニターの電源を入れます。



ジョイスティックコントロールを使う

モニターの背面にあるジョイスティックコントロールを使用して、OSD を調整します。



1. ジョイスティックボタンを押して、OSD メインメニューを起動します。
2. オプションは、ジョイスティックを上/下/左/右に動かして切り替えます。
3. ジョイスティックボタンをもう一度押すと設定が確定され、終了します。

ジョイスティック 説明



- ・ OSD メニューがオンの場合、ボタンを押すと確定するか設定を保存します。
- ・ OSD メニューがオフの場合、ボタンを押すと OSD メインメニューが起動されます。[メニューシステムにアクセスする](#)を参照してください。





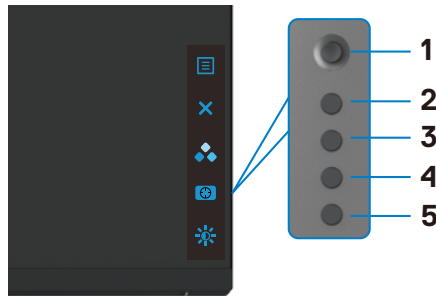
- ・ 2方向 (右左) へのナビゲーションです。
- ・ 右に動かすとサブメニューに入ります。
- ・ 左に動かすとサブメニューを終了します。
- ・ 選択したメニュー項目のパラメーターを増加 (右) または減少 (左) します。





- ・ 2方向 (上下) への方向ナビゲーションです。
- ・ メニュー項目を切り替えます。
- ・ 選択したメニュー項目のパラメーターを増加 (上) または減少 (下) します。

背面パネルのコントロールを使用する

モニターの背面にあるコントロールボタンを使用して、ディスプレイ設定を調整します。これらのボタンを使用して設定を調整すると、OSD には変化する各機能の数値が表示されます。



次の表は、背面パネルのボタンについて説明したものです：

背面パネルボタン	説明
1  Menu (メニュー)	この Menu (メニュー) ボタンを使用して、オンスクリーンディスプレイ (OSD) を起動し、OSD メニューを選択します。 メニューシステムにアクセスする を参照してください。
2  Exit (終了)	このボタンを使用して、メインメニューに戻るか、OSD のメインメニューを終了します。



背面パネルボタン	説明
<p>3</p>  <p>ショートカットキー： Preset Modes (プリセットモード)</p>	<p>このボタンを使用して、プリセットカラーモードの中から選びます。</p>
<p>4</p>  <p>ショートカットキー： Dark Stabilizer (ダークスタビライザー)</p>	<p>Dark Stabilizer (ダークスタビライザー)用の調節スライダーに直接アクセスします。</p>
<p>5</p>  <p>ショートカットキー： Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)</p>	<p>Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)用の調節スライダーに直接アクセスします。</p>

これらのボタンのいずれかを押すと、OSD ステータスバーが表示され、一部の OSD 機能の現在の設定が確認できます。



オンスクリーンディスプレイ(OSD)メニューを使用する

メニューシステムにアクセスする

アイメニューとサブメニュー



Game (ゲーム)

このメニューを使用して、ゲームプレイ時のビジュアルをカスタマイズします。



S2721DGFA

Preset Modes (プリセットモード)

プリセットカラーモードの一覧の中から選択できます。



S2721DGFA

- ◆ **Standard (標準)**: モニターのデフォルトのカラー設定を読み込みます。これはデフォルトのプリセットモードです。
- ◆ **FPS**: 一人称シューティングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **MOBA/RTS**: マルチプレイヤーオンラインバトルアリーナ (MOBA) や、リアルタイム戦略 (RTS) ゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **RPG**: ロールプレイングゲームに最適なカラー設定を読み込みます。
- ◆ **SPORTS (スポーツ)**: 「スポーツ」ゲームに最適なカラー設定を読み込みます。



- **Game 1/Game 2/Game 3 (ゲーム1/ゲーム2/ゲーム3):** ゲームのニーズに合わせてカラー設定をカスタマイズできます。
- **ComfortView:** 目がより快適な状態で視聴できるように、画面から放出されるブルーライト量を減らします。
警告: モニターから放出されるブルーライトに長期間さらされると、デジタル眼精疲労、目の疲労、目への損傷など、人身傷害を引き起こす可能性があります。また、モニターを長時間使用する場合、首、腕、背中、肩などの部位に痛みが生じる可能性があります。詳細については、**エルゴノミクス**を参照してください。
- **Warm (ウォーム):** 低めの色温度でカラーを表示します。画面が赤/黄色の色合いになり、より暖かく見えます。
- **Cool (クール):** 高めの色温度でカラーを表示します。画面が青みがかり、より涼しく見えます。
- **Custom Color (カスタム色):** カラー設定を手動で調整できます。ジョイスティックを動かして、**Gain (ゲイン)**、**Offset (オフセット)**、**Hue (色相)**、**Saturation (彩度)** の値を調整し、独自のプリセットカラーモードを作成します。

Game Enhance Mode (ゲーム拡張モード)

ゲーム拡張モードをオフ、タイマー、フレームレート、ディスプレイ整列に調整します。

- **Off (オフ):** **Game Enhance Mode (ゲーム拡張モード)** の機能を無効にする場合に選択します。
- **Timer (タイマー):** ディスプレイの左上に表示されるタイマーを無効または有効にします。タイマーにはゲーム開始後の経過時間が表示されます。時間間隔の一覧からオプションを選択すれば、残り時間を常に把握できます。
- **Frame Rate (フレームレート)** オンを選択すると、ゲームプレイ時の現在の1秒あたりのフレームレートを表示できます。レートが高いほど、モーションもスムーズになります。
- **Display Alignment (ディスプレイ整列):** この機能を有効にすると、複数のディスプレイからのビデオコンテンツをぴったりと揃えるのに役立ちます。

AMD FreeSync Premium Pro (AMD FreeSync プレミアムプロ)

AMD FreeSync Premium Pro をオンまたはオフに設定できます。



Response Time (応答時間)	Response Time (応答時間) を Fast (高速) 、 Super Fast (超高速) 、または Extreme (エクストリーム) に設定できます。
Dark Stabilizer (ダークスタビライザー)	この機能は、暗いゲーム状況で視認性を向上させます。値が大きいほど(0~3)、ディスプレイ画像上の暗いエリアの視認性が向上します。
Hue (色相)	この機能で、ビデオ画像のカラーを緑または紫に切り替えます。 肌の色を希望するカラーに調整するために使用します。ジョイスティックを使用して、色相を0~100の範囲で調整します。 ジョイスティックを上を動かすと、ビデオ画像の緑の色合いが増えます。 ジョイスティックを下を動かすと、ビデオ画像の紫の色合いが増えます。 注釈: Hue (色相) 調整は、 FPS 、 MOBA/RTS 、 SPORTS (スポーツ) 、または RPG プリセットモードを選択した場合にのみ使用できます。
Saturation (彩度)	この機能で、ビデオ画像の彩度を調整できます。ジョイスティックを使用して、彩度を0~100の範囲で調整します。 ジョイスティックを上を動かすと、ビデオ画像がよりカラフルになります。 ジョイスティックを下を動かすと、ビデオ画像がよりモノクロになります。 注釈: 彩度調整は、 FPS 、 MOBA/RTS 、 SPORTS (スポーツ) 、または RPG プリセットモードを選択した場合にのみ使用できます。
Reset Game (ゲームをリセット)	Game (ゲーム) メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルト状態にリセットします。





**Brightness/
Contrast**
(輝度/コントラスト)

このメニューを使用して、輝度/コントラストの調整を有効にします。



Brightness (輝度) **Brightness (輝度)** は、バックライトの輝度を調整します (最小0、最大100)。

輝度を上げるには、ジョイスティックを上動かします。
輝度を下げるには、ジョイスティックを下動かします。

Contrast
(コントラスト)

最初に **Brightness (輝度)** を調節してから、さらに調整が必要な場合にのみ **Contrast (コントラスト)** を調整します。

コントラストを増やすにはジョイスティックを上動かし、コントラストを減らすにはジョイスティックを下動かします (0~100の間)。

Contrast (コントラスト) 機能は、モニター画面の暗さと明るさの差の度合いを調整します。





Input Source (入力ソース)

Input Source (入力ソース)メニューを使用して、モニターに接続されているさまざまなビデオ入力の中から選択します。



DP

DP (DisplayPort) コネクタを使用している場合は、**DP** 入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

HDMI 1 HDMI 2

HDMI コネクタを使用している場合は、**HDMI 1**または**HDMI 2**入力を選択します。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

Auto Select (自動選択)

この機能をオンにすると、モニターが使用できる入力ソースを自動スキャンします。ジョイスティックボタンを使用して、選択を確定します。

Reset Input Source (入力ソースのリセット)

Input Source (入力ソース)メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルト状態にリセットします。





Display (ディスプレイ)

ディスプレイメニューを使用して画像を調整します。



S2721DGFA

Aspect Ratio (アスペクト比)

画像比率を **Wide 16:9 (ワイド16:9)**、**Auto Resize (自動サイズ変更)**、**4:3**に調整します。

Input Color Format

(入力カラー形式)

ビデオ入力モードは次のように設定できます：

- ◆ **RGB**：モニターが DP、HDMI ケーブルを使用してコンピュータ(またはメディアプレーヤー)に接続されている場合は、このオプションを選択します。
- ◆ **YPbPr**：メディアプレーヤーが YPbPr 出力のみに対応している場合は、このオプションを選択します。



S2721DGFA

Sharpness (シャープネス)

画像をよりシャープまたはソフトに見せます。

ジョイスティックを上下に動かして、シャープネスを「0」から「100」の範囲で調整します。



Smart HDR
(スマート HDR)

ジョイスティックを動かして、スマート HDR 機能を **Desktop (デスクトップ)**、**Movie HDR (ムービーHDR)**、**Game HDR (ゲーム HDR)**、**DisplayHDR**、および **Off (オフ)** の間で切り替えます。

スマート HDR (ハイダイナミックレンジ) は、リアルなビジュアルになるように設定を最適な状態に調整し、ディスプレイ出力を自動的に向上させます。

- **Desktop (デスクトップ)** :これはデフォルトのモードです。このモードは、デスクトップコンピュータのモニターとしての一般的な使用により適しています。
- **Movie HDR (ムービーHDR)** :HDR ビデオコンテンツの再生中にこのモードを使用すると、コントラスト比、輝度、カラーパレットが拡張されます。ビデオ画質と実際のビジュアルと一致させます。
- **Game HDR (ゲーム HDR)** :HDR をサポートするゲームのプレイ中にこのモードを使用すると、コントラスト比、輝度、カラーパレットが拡張されます。ゲーム開発者が意図した通り、ゲーム体験がよりリアルなものになります。
- **DisplayHDR** :DisplayHDR 基準に適合したコンテンツに使用するのに最適です。
- **Off (オフ)** :Smart HDR (スマート HDR) 機能を無効にします。

注釈:HDR モードで可能なピーク輝度は400ニット(標準)です。HDR 再生中の実際の値や継続時間は、ビデオコンテンツによって異なります。

Reset Display
(ディスプレイのリ
セット)

Display (ディスプレイ) メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



スピーカーアイコン **Audio (オーディオ)**



S2721DGFA

Volume (音量)

ヘッドフォン出力の音量レベルを設定できます。
ジョイスティックを使用して、音量レベルを0~100に調整します。

Reset Audio (オーディオのリセット)

Audio (オーディオ)メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。



アイコンメニューとサブメニュー 説明



Menu (メニュー)

このオプションを選択して、OSD の言語やメニューが画面に表示される長さなどの OSD の設定を調整します。



Language (言語)

8つある言語の中の1つの言語にOSDディスプレイを設定します。

(英語、スペイン語、フランス語、ドイツ語、ブラジルポルトガル語、ロシア語、簡体字中国語または日本語)。

Transparency (透明度)

このオプションを選択し、ジョイスティックを上下に動かして透明度を変更(最小 0、最大 100)、メニューの透明度を変更します。

Timer (タイマー)

OSD Hold Time (OSD表示時間): ボタンを押した後、OSD がアクティブ状態を維持する長さを設定します。

ジョイスティックを動かしてスライダーを調節し、5秒～60秒の間で1秒単位で調整します。

Reset Menu (メニューのリセット)

Reset (リセット) メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





Personalize (個人用設定)



S2721DGFA

Shortcut key 1
(ショートカットキー1)

Preset Modes (プリセットモード)、Game Enhance Mode (ゲーム拡張モード)、AMD FreeSync Premium Pro (AMD FreeSync プレミアムプロ)、Dark Stabilizer (ダークスタビライザー)、Brightness/Contrast (輝度/コントラスト)、Input Source (入力ソース)、Aspect Ratio (アスペクト比)、Smart HDR (スマート HDR)、Volume (音量) から選んで、ショートカットキーとして設定します。

Shortcut key 2
(ショートカットキー2)

Shortcut key 3
(ショートカットキー3)

Power Button LED
(電源ボタン LED)

電源ライトの状態を設定してエネルギーを節約できます。

USB

USB をスタンバイモード中オンまたはスタンバイモード中オフに設定して、消費電力を節約できます。

Lighting (照明)

モニターの背後にあるライトをオンまたはオフに切り替えることができます。

Reset Personalization
(個人用設定のリセット)

Personalization (個人用設定) メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。





Others (その他)

DDC/CI、LCD conditioning (LCD 調節) などの OSD 設定を調整する場合は、このオプションを選択します。



Display Info (情報を表示)

モニターの現在の設定を表示します。

DDC/CI

DDC/CI (ディスプレイデータチャネル/コマンドインターフェイス)を使用することで、コンピュータのソフトウェアを経由してモニターのパラメーター (輝度、カラーバランスなど)を調節できるようになります。**Off (オフ)**を選択すれば、この機能を無効にできます。ユーザーの使用感とモニターのパフォーマンスを最適の状態にする場合は、この機能を有効にしてください。



アイコン	メニューとサブメニュー	説明
------	-------------	----

LCD Conditioning (LCD 調節)

残像によるささいな問題を軽減するのに役立ちます。残像の程度によっては、プログラムの実行に時間がかかる場合があります。**On(オン)**を選択すれば、この機能を有効にできます。



Firmware (ファームウェア)

モニターのファームウェアバージョンを表示します。

Service Tag (サービスタグ)

サービスタグを表示します。サービスタグは一意的な英数字識別子であり、Dell 側で製品の仕様を識別して保証情報にアクセスできるようにするためのものです。

注釈:サービスタグは、カバーの背面に貼られたラベルにも印刷されています。

Reset Others (その他のリセット)

Others(その他)メニューのすべての設定を工場出荷時のデフォルトにリセットします。

Factory Reset (工場出荷時にリセット)

すべてのプリセット値を工場出荷時のデフォルト設定に戻します。



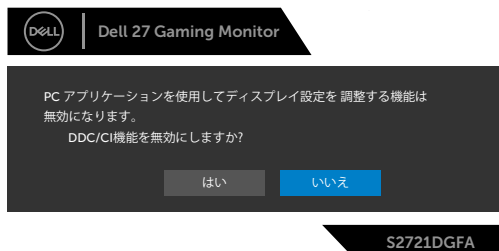
OSD 警告メッセージ

モニターが特定の解像度モードに対応していない場合に、次のメッセージが表示されます：



これは、モニターがコンピュータから受信する信号と同期できないことを意味しています。このモニターでアドレス可能な水平および垂直周波数範囲については、[モニターの仕様](#)を参照してください。推奨されるモードは2560 x 1440です。

DDC/CI 機能が無効になる前には、次のメッセージが表示されます：



ディスプレイがスタンバイモードに入ると、次のメッセージが表示されます：



OSD にアクセスする場合は、コンピュータをオンにしてモニターをウェイクアップ状態にしてください。



電源ボタン以外のボタンを押すと、選択した入力に応じて次のメッセージが表示されます：



S2721DGFA

HDMI、DP、HDMI 1および HDMI 2入力のいずれかが選択されており、それに対応するケーブルが接続されていない場合、次に示されているようなダイアログボックスが表示されます：



S2721DGFA

または



S2721DGFA

または



S2721DGFA



その他の機能にある工場出荷時の状態にリセットするための OSD 項目を選択すると、次のメッセージが表示されます：



パーソナライズ機能内のスタンバイモードにある OSD 項目のオフを選択すると、次のメッセージが表示されます。



輝度レベルをデフォルトレベルの75%以上に調整すると、次のメッセージが表示されます：

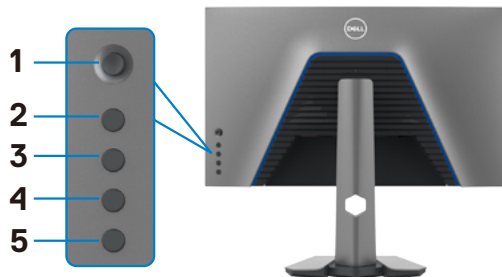


詳細については [トラブルシューティング](#) を参照してください。

背面パネルのコントロールボタンをロックする


OSD メニューおよび/または電源ボタンへのアクセスを防ぐため、背面パネルのコントロールボタンをロックすることができます。





ボタンをロックします：

1. **Button 5 (ボタン5)** を4秒間長押しすると、メニューが画面に表示されます。
2. 次のオプションのいずれかを選択します。
 - **Menu Buttons (メニューボタン)**：電源ボタンを除くすべてのOSDメニューボタンをロックするには、このオプションを選択します。
 - **Power Button (電源ボタン)**：電源ボタンのみをロックする場合は、このオプションを選択します。
 - **Menu + Power Buttons (メニュー + 電源ボタン)**：このオプションを選択すると、背面のコントロールパネルですべてのボタンがロックされます。

ボタンのロックを外すには、メニューが画面に表示されるまで **Button 5 (ボタン5)** を4秒間長押しします。ボタンのロックを解除するには、**Unlock icon (ボタンロック解除アイコン)**  を選択します。



最大解像度を設定する

モニターの最大解像度を設定します：

Windows 7、Windows 8、Windows 8.1の場合：

1. Windows 8 または Windows 8.1 の場合のみ、デスクトップタイルを選択して、クラシックデスクトップに切り替えます。Windows Vista および Windows 7 の場合は、この手順は省略してください。
2. デスクトップを右クリックして **Screen Resolution (画面解像度)** をクリックします。
3. **Screen Resolution (画面解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**2560 x 1440** を選択します。
4. **OK** をクリックします。

Windows 10 の場合：

1. デスクトップを右クリックして **Display Settings (ディスプレイ設定)** をクリックします。
2. **Advanced display settings (詳細ディスプレイ設定)** をクリックします。
3. **Resolution (解像度)** のドロップダウンリストをクリックして、**2560x1440** を選択します。
4. **Apply (適用)** をクリックします。

オプションに **2560 x 1440** が表示されない場合、グラフィックスドライバーを更新する必要がある可能性があります。コンピュータに応じて、次のいずれかの手順を実行します。

Dell デスクトップまたはポータブルコンピュータを使用している場合：

- ・ <http://www.dell.com/support> にアクセスし、サービスタグを入力して、お使いのグラフィックスカード用の最新ドライバーをダウンロードします。

Dell 製以外のコンピュータ (ラップトップまたはデスクトップ) を使用している場合：

- ・ コンピュータ製造元のサポートサイトにアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。
- ・ グラフィックカード製造元のウェブサイトアクセスし、最新のグラフィックドライバをダウンロードします。



トラブルシューティング

⚠ **警告:**このセクションの手順を開始する前に、**安全に関する注意事項**に従ってください。

セルフテスト

モニターには、モニターが正常に機能しているかどうかを確認できるセルフテスト機能が備わっています。モニターとコンピュータが適切に接続されているにもかかわらず、モニター画面が暗い状態のままの場合は、次の手順を実行してモニターのセルフテストを行ってください：

1. コンピュータとモニターの両方の電源を切ります。
2. コンピュータの背面からビデオケーブルを外します。適切なセルフテスト動作を確保するため、コンピュータの背面にあるすべてのデジタルケーブルとアナログケーブルを外してください。
3. モニターの電源を入れます。

モニターがビデオ信号を検出できなくても正常に動作している場合は、ダイアログボックスが画面上に表示されます (黒いバックグラウンドの上に表示)。セルフテストモード中、電源 LED は白いままです。また、選択した入力に応じて、以下に示されているダイアログのいずれかが画面上に連続で表示されます。



または



または





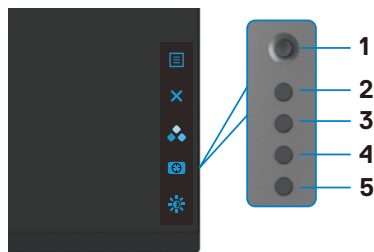
4. このダイアログボックスは、ビデオケーブルが切断されたり損傷したりした場合、通常のシステム動作中にも表示されます。
5. モニターの電源を切り、ビデオケーブルを再び接続してから、コンピュータとモニターの両方の電源を入れます。

前記の手順を実行してもモニター画面が空白のままの場合は、ビデオコントローラーとコンピュータを確認してください。モニターは正常に機能しています。




内蔵されている診断機能

モニターには、発生している画面の異常がモニターに固有の問題なのか、コンピュータやビデオカードに固有の問題なのかを判断するのに役立つ診断ツールが内蔵されています。



内蔵診断を実行する方法：

1. 画面が清潔であることを確認します（画面の表面にほこりや粒子がついていない状態）。
2. メニューが画面に表示されるまで、ボタン5を4秒間長押しします。
3. ジョイスティックコントロールを使用して、診断  オプションを指定し、ジョイスティックボタンを押して診断を開始します。グレー画面が表示されます。
4. 画面に欠陥や異常がないか確認します。
5. 赤い画面が表示されるまで、ジョイスティックをもう一度切り替えます。
6. 画面に欠陥や異常が表示されていないか確認します。
7. 画面に緑、青、黒、白色が表示されるまで、手順5と6を繰り返します。異常や欠陥に注意してください。

テキスト画面が表示されたら、テストは完了です。終了するには、ジョイスティックコントロールをもう一度切り替えます。

内蔵診断ツールを使用しても画面に異常が検出されない場合、モニターは正常に機能しています。ビデオカードとコンピュータを確認してください。



よくある問題

以下の表で、発生する可能性のある、よくあるモニター上の問題に関する一般的な情報と、考える解決方法について説明します。

よくある問題	経験する事項	考える解決方法
ビデオ/電源がない LED がオフの状態	画像が表示されない	<ul style="list-style-type: none">・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されていることを確認します。・他の電気機器を使用して、コンセントが適切に機能しているか確認します。・電源ボタンをしっかりと最後まで押しているか確認します。・入力ソースメニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ビデオ/電源がない LED がオフの状態	画像が表示されないか、輝度がない	<ul style="list-style-type: none">・OSD を使用して、輝度とコントラストを増やします。・モニターのセルフテスト機能チェックを実行します。・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。・内蔵診断機能を実行します。・入力ソースメニューで正しい入力ソースが選択されているか確認します。
ピクセルが欠けている	液晶画面に斑点がある	<ul style="list-style-type: none">・電源サイクル操作でオン、オフにします。・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dellサポートサイト (www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。
張り付いたピクセル	液晶画面に明るい斑点がある	<ul style="list-style-type: none">・電源サイクル操作でオン、オフにします。・永続的にオフ状態のピクセルは、液晶技術で発生する可能性のある自然な欠陥です。・Dell モニターの品質とピクセルポリシーに関する詳細については、Dellサポートサイト (www.dell.com/pixelguidelines) をご覧ください。
輝度の問題	画像が暗すぎる、または明るすぎる	<ul style="list-style-type: none">・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。・OSD を使用して、輝度とコントラストを調整します。



よくある問題	経験する事項	考えうる解決方法
安全に関連した問題	煙または火花が目で確認できる	<ul style="list-style-type: none"> ・トラブルシューティングはしないでください。 ・至急 Dell までお問い合わせください。
一時的に停止する問題	モニターの誤作動でオン&オフになる	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。 ・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。 ・モニターのセルフテスト機能チェックを実行して、セルフテストモードでも一時的に停止する問題が発生するか確認します。
HDRの問題	デスクトップ/映画 HDR/ゲーム HDR/DisplayHDR プリセットに切り替えた後、GFXソリューションをHDRモードに設定できない	<ul style="list-style-type: none"> ・コンピュータまたはグラフィックスソリューションがHDR再生に必要な要件を満たしているか確認し、グラフィックカード用の最新のソフトウェアドライバをインストールします。 ・パッケージに付属のHDMI 2.0ケーブルが使用されているか確認します。 ・上記の手順でも解決しない場合、画面プロパティで解像度 2560 x 1440 を選択し、適切なHDRシグナリングを強制します。
色が欠けている	画像に欠けた色がある	<ul style="list-style-type: none"> ・モニターのセルフテストを実行します。 ・モニターとコンピュータを接続するビデオケーブルが、適切かつしっかりと接続されているか確認します。 ・ビデオケーブルコネクタのピンが曲がったり折れたりしていないか確認します。
色に誤りがある	画像の色が良くない	<ul style="list-style-type: none"> ・アプリケーションに応じて、OSDのカラーメニューのプリセットモード設定を変更します。 ・OSDのカラーメニューのカスタムカラーにあるR/G/B値を調整します。 ・OSDのカラーメニューで、入力カラー形式をPC RGBまたはYPbPrに変更します。 ・内蔵診断機能を実行します。
モニターに長時間映された静止画像からの残像	表示された静止画像からのかすかな影が画面に表示される	<ul style="list-style-type: none"> ・画面がアイドル状態になってから数分後に、画面がオフになるように設定します。これらの設定は、Windowsの電源オプションまたはMacの省エネルギー設定で調整できます。 ・ダイナミックに変わるスクリーンセーバーを使用することもできます。



製品に固有の問題

問題	経験する事項	考えうる解決方法
画面の画像が小さすぎる	画像は画面の中央に表示されるが、表示エリア全体に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・OSD のディスプレイメニューにあるアスペクト比設定を確認します。・モニターを工場出荷時の設定にリセットします。
フロントパネルにあるボタンでモニターを操作できない	OSD が画面に表示されない	<ul style="list-style-type: none">・モニターの電源を切り、モニターの電源ケーブルを抜いてから、再び差し込み、モニターの電源を入れます。
ユーザーコントロールを押しても入力信号がない	画像が表示されない、LED ライトは白色	<ul style="list-style-type: none">・信号ソースを確認してください。マウスを動かすか、キーボードのキーを押して、コンピュータがパワーセーブモードになっていないかを確認します。・信号ケーブルが正しく接続されているか確認します。必要に応じて、信号ケーブルを接続し直します。・コンピュータまたはビデオプレーヤーをリセットします。
画像が画面全体に表示されない	画像が画面の高さまたは幅全体を埋めることができない	<ul style="list-style-type: none">・DVD のビデオ形式 (アスペクト比) が異なるために、モニターにフル画面で表示される場合があります。・内蔵診断機能を実行します。
PC に DP で接続すると画像が表示されない	黒い画面	<ul style="list-style-type: none">・お使いのグラフィックスカードが認定を受けている DP 基準 (DP 1.1a または DP 1.4) はどれかを確認します。最新のグラフィックスカードドライバをダウンロードおよびインストールしてください。・DP 1.1a グラフィックスカードの中には、DP 1.4 モニターに対応していないものがあります。OSD メニューを開き、入力ソース選択で、DP を選択するジョイスティックを8秒間押し続けて、モニター設定を DP 1.4 から DP 1.1a に変更します。



ユニバーサル・シリアル・バス (USB) に固有の問題

具体的な症状	経験する事項	考える解決方法
USBインターフェースが機能しない	USB 周辺機器が機能しない	<ul style="list-style-type: none">・ディスプレイがオンになっていることか確認します。・アップストリームケーブルをコンピュータに再度接続します。・USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再度接続します。・モニターの電源を切り、再びオンにします。・コンピュータを再起動します。・ポータブルハードドライブなどの一部 USB デバイスは、より高い電源を必要とします。ドライブをコンピュータに直接接続してください。
SuperSpeed USB 3.0 インターフェースが遅い。	SuperSpeed USB 3.0 周辺機器の動作が遅い、またはまったく動作しない	<ul style="list-style-type: none">・コンピュータが USB 3.0 に対応しているか確認します。・コンピュータの中には、USB 3.0、USB 2.0、USB 1.1ポートが付いているものもあります。正しい USB ポートが使用されているか確認してください。・アップストリームケーブルをコンピュータに再度接続します。・USB 周辺機器 (ダウンストリームコネクタ) を再度接続します。・コンピュータを再起動します。
USB 3.0 デバイスを接続すると、ワイヤレス USB 周辺機器が機能しなくなる	ワイヤレス USB 周辺機器の応答が遅いか、周辺機器とレシーバーの距離が短くなった場合にのみ機能する	<ul style="list-style-type: none">・USB 3.0 周辺機器とワイヤレス USB レシーバーの距離を離します。・ワイヤレス USB レシーバーとワイヤレス USB 周辺機器の距離を、できるだけ短くします。・USB 延長ケーブルを使用して、ワイヤレス USB レシーバーを USB 3.0ポートからできるだけ離します。
USB が機能しない	USB の機能がない	入力ソースと USB のペアリング表を参照してください。




付録

FCC通知 (米国のみ) およびその他の規制情報

FCC通知およびその他の規制情報については、www.dell.com/regulatory_compliance の規制対応ウェブサイトを参照してください。

Dell へのお問い合わせ

米国のお客様は、800-WWW-DELL (800-999-3355) にお問い合わせください。

 **注釈:** 利用できるインターネット接続がない場合、購入時の請求書、梱包票、請求書、または Dell 製品カタログにも連絡先情報が記載されています。

Dell では、複数の方法で、オンラインおよび電話によるサポートとサービスを提供しています。ご利用いただける方法は、国や製品によって異なり、お住まいの地域ではご利用いただけないサービスもあります。

オンライン上のモニターサポートに関するコンテンツについては：

www.dell.com/support/monitors を参照してください。

販売、テクニカルサポート、またはカスタマーサービス上の問題についてDellにお問い合わせいただく場合は：

1. www.dell.com/support にアクセスしてください。
2. ページの右下にある国地域選択ドロップダウンメニューでお住まいの国または地域を確認します。
3. 国ドロップダウンメニューの横にあるお問い合わせをクリックします。
4. 必要に応じて、適切なサービスまたはサポートへのリンクを選択します。
5. 都合の良い Dell への連絡方法を選択します。

エネルギーラベルと製品情報シートに関するEU製品データベース

S2721DGFA: <https://eprel.ec.europa.eu/qr/344743>

